



那須町観光アンバサダー Lovin&S (ラヴィンズ)



本町の魅力を町外に紹介し、町のイメージアップと観光振興を図る活動をする那須町観光アンバサダーに就任した「Lovin&S(ラヴィンズ)」さんにお話を伺いました。

本町の印象は
小さい頃からよく遊びに来ていました。楽しい所がいっぱいですが、それだけでなく、心が落ち着きリラックスできます。

嬉しいこと、大変なことは
嬉しいことは、大きなライブを成功させたり、今回のように、観光アンバサダーに任命されたことです。それを一緒に喜んでくれるファンの方がいることも嬉しいです。大変なことは、コロナの影響で長期間ライブ活動ができなかったことです。直接ファンの方と触れ合えない時期は、YouTubeでの動画配信やラジオ出演などをして、私たちの声を届けていました。

今後の活動は
ライブで実際に町民の皆さんと触れ合ったり、YouTubeやツイッター、インスタグラムでいろいろな方の魅力を知っていただけのように、私たちがなりに発信していきたいと思っています。

町民のみなさんへ
初代那須町観光アンバサダーとして、皆さんと一緒にどんな那須町を盛り上げられるように頑張りますので、よろしくお願いします。

・那須文芸

俳句 (2022.6月号)

短歌

遊行柳投句箱

残雪の那須山からの風を受け 五百匹なる鯉のぼり泳ぐ 咲く桜散る桜ありてこの岡に 一会の刻を惜しみてゐたり	初蝶の芭蕉の句碑にふれて消ゆ 横浜市 横濱市	つばくらや遊行柳の道しるべ 水戸市	光丸山天狗並びて花見かな 花筏古碑歴史館の掘に浮く 西行の桜蔭降る踊り傘 桜蔭降る本堂へ階へ 火の山を取り巻くみどり濃く淡く コロナ禍も夢と希望と卒業歌 ぼうたんの落花にもある気品かな 柿の花ほろほろ落つや一人の餉 柿の花低き家並旧街道 走り梅雨暈の湿り足裏に ひっそりと小さき句碑あり走り梅雨 田植終へ己が田を見る親子かな 走り梅雨読みかけの本開きけり いくたびも思い深まる走り梅雨 実をつけず何故に落ちるや柿の花 柿の花屋根にかぶさり白まぶし 柿の花漁師の町は坂ばかり	伊藤 節子 三浦 久子 野口 直女 藤井 幸子 田部井清子 藤井康太郎 岡部 慶子 齋藤 照代 長島 啓子 津田イツ子 小森 静江 平岡 丈子 七海 英音 大島 昇 仲川 光風 郷 華 田中 思楼
守屋はるみ 中島 君江	金子 和実	平野 悦子		

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。
また、電話番号の記入をお願いします。

- 締切り 6月20日(月)
- 俳句の送付先
〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
田中 義郎 ☎72-5044
- 短歌の送付先
〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
総務課広報広聴係 ☎72-6901

表紙の話

咲き誇る 八幡のツツジ (5月24日撮影)

6月号は、環境省の「かおり風景100選」に選ばれた八幡ツツジ園地の様子をお届けします。
面積が約23haある園地内は、5月中旬から6月中旬にかけて、ヤマツツジやレンゲツツジが鮮やかな赤い花を咲かせます。撮影当日は青い空が広がり、新緑と赤い花のコントラストに目を奪われました。園地に隣接する八幡自然研究路の「つつじ吊り橋」からの絶景もおすすめです。